



◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準： 鋼道路橋等設計示方書による  
 荷重： T-6 (後輪一輪荷重： 2400Kg)  
 載荷寸法： 200mm×240mm (等分布負載)  
 許容応力：  $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$  (SS400使用)  
 衝撃係数：  $i = 0.0$   
 スパン：  $L = 510 \text{ mm}$

W： 主部材が支える最大後輪一輪荷重 (Kg)  
 N： 荷重を受ける主部材本数  
 (Z)： 主部材断面係数 ( $\text{mm}^3$ )  
 S： 溝幅方向載荷寸法 (mm)

荷重計算

「側溝」 (溝幅 > 載荷寸法 S の場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 510 - 240} = 0.185 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 14 \times 1.111 \times 10^3 = 15.55 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.185 \times 15.55 \times 10^3 = 2.88 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 2.88 \times 10^3$$

$$= 7.2 > 6$$

以上より T-6 となる

本体重量： 59.3Kg

<表面処理>

本体： 溶融亜鉛メッキ

担当	製図	検図	尺度	作図	工事名
	岡本	戸田	1/10	年月日	
<b>タイハイグレーチング</b> <b>石田鉄工株式会社</b>					図面番号 GTKVSPH38-500BF T-6
					図面名称 GTKVSPHR 600X995X38/125 Fゴム付 EP:テーパー